

地元区議の情報紙 28年5月下旬号 103号

## とりがい秀夫の地域ニュース

南千住8 - 3 - 3 - 201 電話090(1201)1297

提案・意見は 携帯電話のショートメールを下さいー



# ロイヤルホーム東京1号店開店 熱帯魚・ペット関係はロイヤル最大規模 信号機も設置 利便性高まる 26日 稼働

関西を中心に50店舗超、700億円以上の売り上げを誇る大和ハウスが経営するロイヤルホームセンター。東京で初出店となる南千住店が24日にプレオープン。26日から本格的にオープンとなりました。写真右下のようにかつてはセメントヤードの跡地にJR貨物が地域の活性化のためにホームセンターを誘致しました。向かいのララテラスの利用者が土日で4万人、ホームセンターが2万人と予想しています。このため中間地点に信号機の設置を要望してきましたが、実現の運びとなりました。これを機会に南千住地域の商業環境が良くなればと望んでいます。



## 荒川区議会通年議会

5月30日開会来春まで334日間

23区で最初に通年議会を開催している荒川区議会は来年の4月28日までの334間の通年会議を30日に決定します。





# 2年ぶり『川の手荒川まつり』IN 汐入 強風の中5万5千人が集う



荒川区最大のイベント「川の手荒川まつり」が4月29日2年ぶりに汐入公園を使用して開催され、今年は強風の中にもかかわらず55,000人の来場者を迎えて、写真にもみられるような熱気ある会となりました。今回は30回となる記念の開催となり予算も1500万円と最大規模で会場は3か所に分かれて実施となりました。噴水広場前の第1会場、多目的広場の第2会場、汐入東小学校側の第3会場で、出店団体も増え、区と交流している26の自治体が海や山の特産品を運んできました。



残念ながら第3会場ではアンパンマンなどのショーを企画していましたがあいにくの強風のため中止となりました。今後の川の手まつりの会場は、3年ごとに汐入が会場となります。

**汐入町会ブースは胡録和太鼓  
や野点などで区民を接待**



胡録和太鼓演奏



# 胡録神社大祭 町内渡御

大・中・小神輿・山車が揃い踏み

5月29日

## 胡録神社

子供たちも含めて

参加者は8時に

集合下さい。所どころで休憩し飲み物が出ます。最後はお楽しみの土産が出ます。



## リバーパーク汐入町会定期総会開催 年間予算 1250 万円 6月5日 10時

4500世帯 12,000人を抱える  
都区内有数の町会の定期総会が  
開催されます。【噴水広場横にあ  
る町会事務所】町会の皆さんが  
納めている町会費が年間800万  
円ですから・・・自分たちの会  
費の使われ方がどうなっている  
か。関心を持って見てほしいと  
思います。総会終了後には懇親  
会を開きますのでどなたでも参加して下さい。



2015/05/17

## 地域の歴史【人物編】

# 世界の「カシオ計算機」会長は 昭和4年の西尾久生まれ

家庭用電卓をはじめデジタル時計などの技術で業界をリードする「カシオ計算機」。榎尾和雄さんは榎尾4兄弟の3男で昭和4年(1929)荒川遊園近くの西尾久に生まれました。地元の第七中学校に入学した榎尾さんは運動神経抜群のわんぱく少年だったとか。走るの速く当時、区内には10校程あった小学校の中でいつも第1走者をつとめ、いつもトップでバトンを渡していました。運動会荒しの【韋駄天の榎尾】の名前は近隣の同じ



年代で知らない人はいなかったといえますから相当な少年で、走るだけでなく、相撲や水泳も得意だったとか。日本大学卒業後、父、兄が創設した「榎尾製作所」に入所。昭和32年、現在の「カシオ計算機」設立後は、4人の兄弟が独自製品の開発・販売に協力して会社を発展させてきました。業界で榎尾4兄弟といえば有名です。和雄氏は昭和63年兄の後をついで社長に就任。社長に就任してから次々に新製品を送り出し、世界の【CASIO】へ発展させたのはご存知の通り。現在は会長に退き、長男の和宏氏にバトンタ



ッチ。趣味もゴルフにカラオケと月並みだが、のめり込み方が尋常ではない。ゴルフは常に一番後ろのティーグラウンドから打ち、グリーンでもオーケーはなし。還暦を過ぎた今も、道具やフォームを変えてはひたすら飛距離を伸ばす工夫をし、シングルハンディを維持している。カラオケの持ち歌は100曲を下らない。知人の元巨人監督の王貞治は「社長は相当負けず嫌いの性格だ。勝負に徹底してこだわって、まるで仕事に打ち込むがごとくに真剣にプレーする」と言う。こうした周囲の言葉は「仕事も遊びも中途半端では気が済まない」と和雄自らが認める性格をよく示しています。